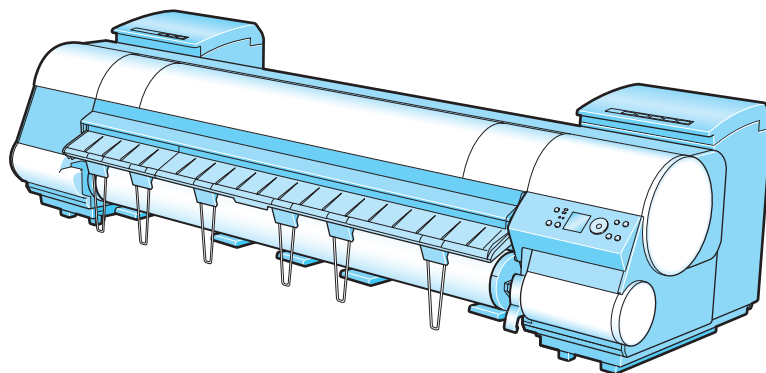
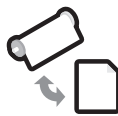
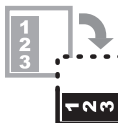
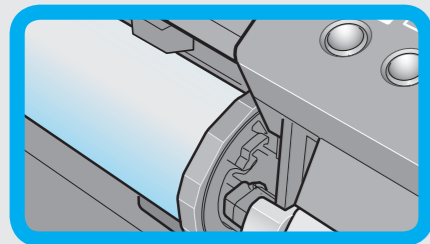
Canon

imagePROGRAF

iPF8100/iPF9100 iPF8000S/iPF9000S クイック操作ガイド

ご注意

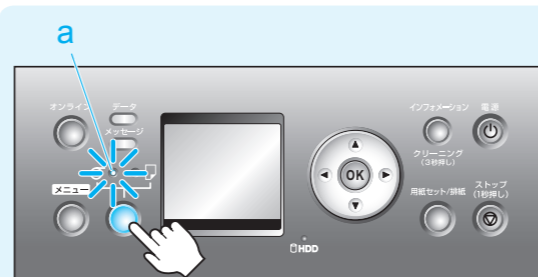
このクイック操作ガイドは、iPF8100、iPF9100、iPF8000S、iPF9000S の共通ガイドです。
基本的な操作手順は同じですが、ご使用の機種によってイラストやプリンタドライバの画面が異なる箇所がありますので、あらかじめご了承ください。

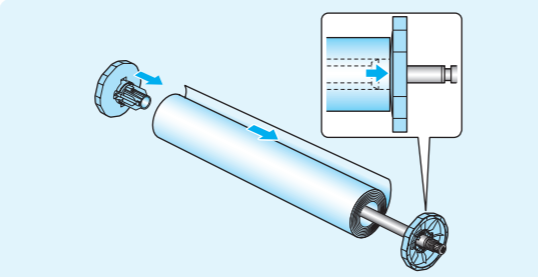
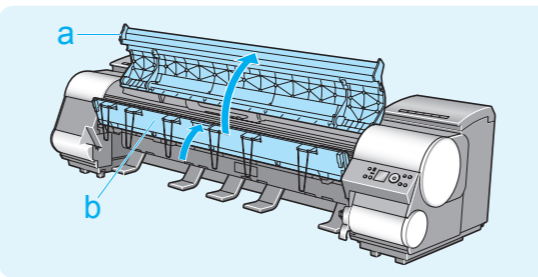
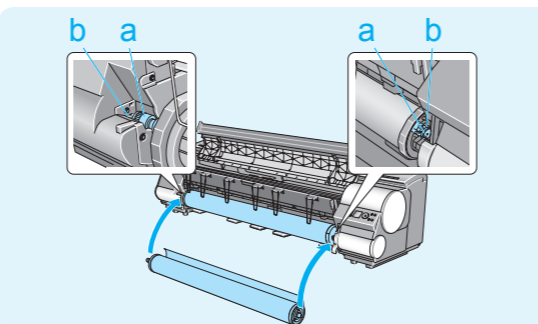
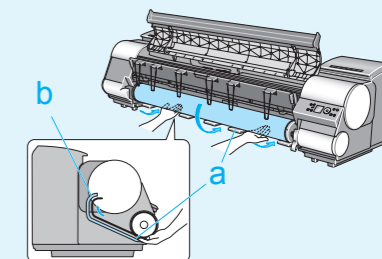
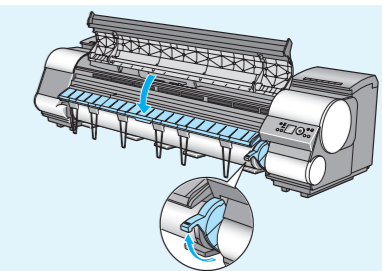
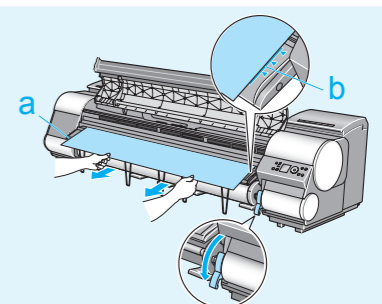
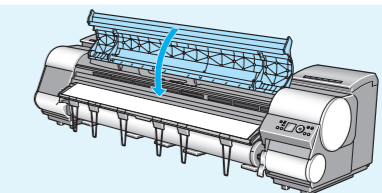
ご使用前に必ず本書をお読みください
将来いつでも使用できるように大切に保管してください

JPN

ロール紙の操作

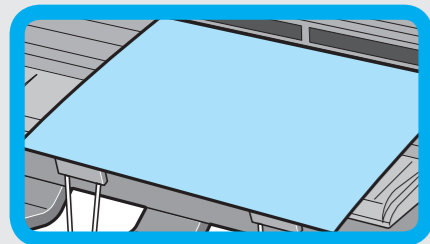
ロール紙をセットしてから印刷するまでの基本的な操作

注）ロール紙にバーコードが印刷されていて、ロール紙残量検知機能がオンの場合は、手順 10、11 は不要です。 また、ロール紙残量検知機能がオフの場合は、手順 11 は不要です。

1 ［カット紙ランプ］が点灯している場合は、［給紙選択］キーを押して、［ロール紙ランプ］（a）を点灯させる。

2 ［用紙セット / 排紙］キーを押す。
ディスプレイに［ロール紙のセット方法を表示します。］と表示されたら、▲または▼キーを押し、［交換 + 給紙］を選択してから［OK］キーを押す。

3 ロール紙をロールホルダーにセットする。

4 上カバー（a）を開き、排紙ガイド（b）を上げる。

5 図のように、ロール紙の先端を手前に向けて、ロールホルダーの軸（a）をロールホルダースロットの左右のガイド溝（b）に合わせてセットする。

6 ロール紙を左右均等に引き出して給紙口（a）に差し込み、用紙押さえ（b）に突き当たるまで送り込む。
給紙動作が開始される。

7 排紙ガイドを下げる。
ロール紙の先端を持ちながら、リリースレバーを上げる。

8 ロール紙の先端を持って排紙ガイド（a）の位置まで両手で左右均等に軽く引きながら、ロール紙の右端を紙合わせライン（b）に平行になるように合わせて、リリースレバーを下げる。

9 上カバーを閉じる。

10 用紙の種類を選択する。
▲または▼キーを押してプリンタにセットされている用紙の種類を選択し、［OK］キーを押す。

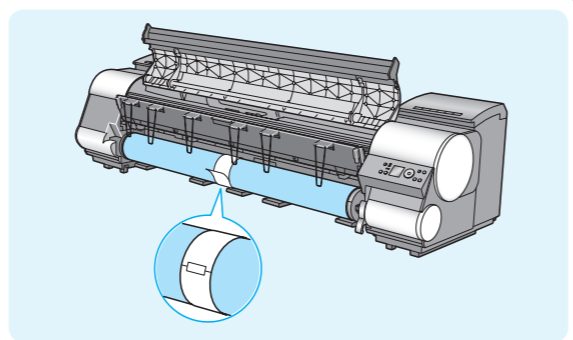
11 用紙の長さを選択する。
▲または▼キーを押してプリンタにセットされている用紙の長さを設定し、［OK］キーを押す。

12 印刷ジョブを送信する。

カット紙の操作

カット紙をセットして印刷する方法

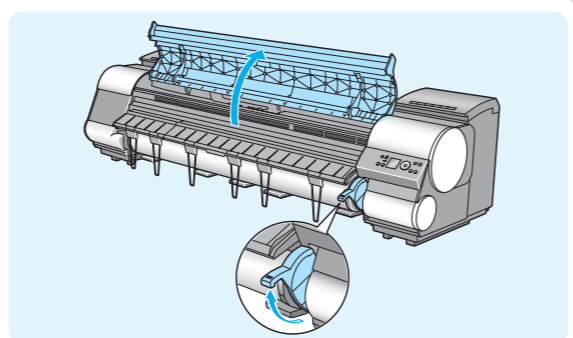
注） セットできる用紙は 1 枚です。

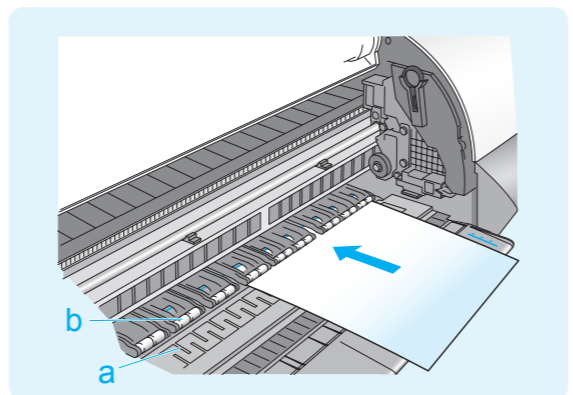
1

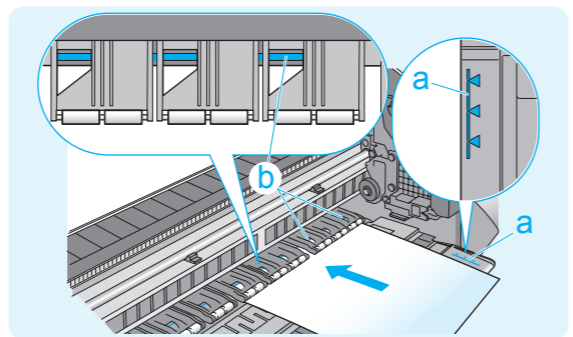
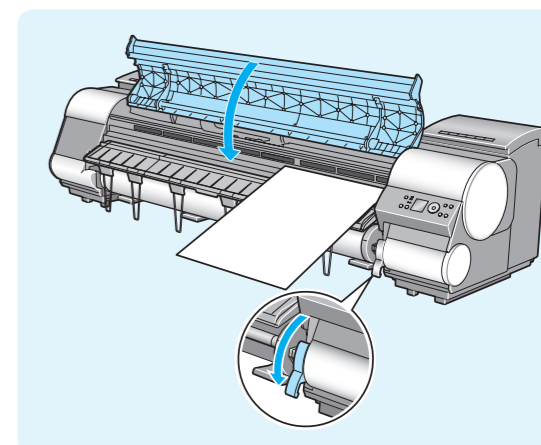
使用しない用紙がセットされている場合は、［用紙セット / 排紙］キーを押して、排紙しておく。
ロール紙の場合は、ロール紙の周囲に紙を巻き、テープでとめておく。

2

印刷ジョブを送信する。

3

上カバーを開き、リリースレバーを上げる。

4

印刷面を上にして縦長になる向きで、カット紙をプラテン（a）と用紙押さえ（b）の間に差し込む。
カット紙を差し込むと、自動的にカット紙が吸引されてプラテン上に保持される。

5

用紙の右側を紙合わせライン（a）に、用紙の先端を紙合わせライン（b）にそれぞれ合わせる。

リリースレバーを下げ、上カバーを閉じる。
給紙動作が開始される。

給紙が完了するとオンラインモードになり、自動的に印刷を開始する。

給紙方法の切替(1)

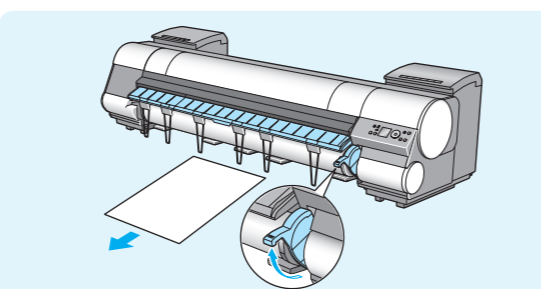
カット紙からロール紙に切り替える

注）ロール紙にバーコードが印刷されていて、ロール紙残量検知機能がオンの場合は、手順 9、10 は不要です。 また、ロール紙残量検知機能がオフの場合は、手順 10 は不要です。

1

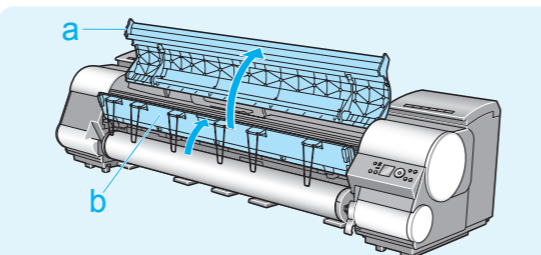
[給紙選択] キーを押す。
ディスプレイに［カット紙を外しますか ?］と表示されたら、［OK］ キーを押す。

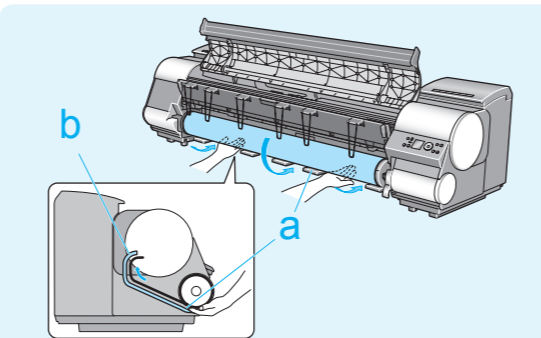
2

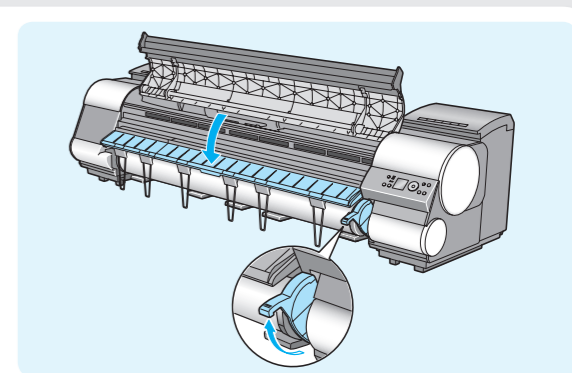
リリースレバーを上げ、カット紙を取り外す。
リリースレバーを下げる。

3

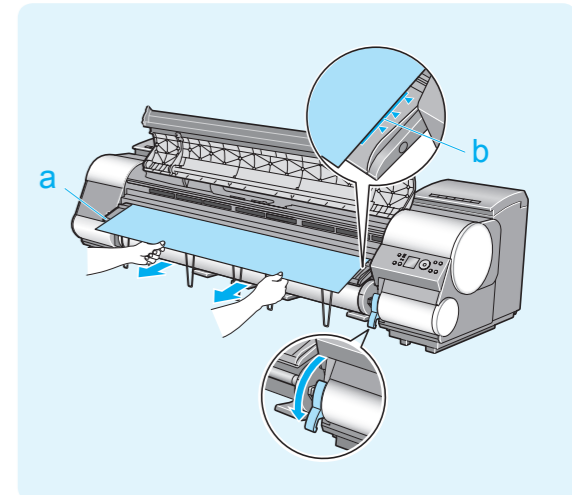
[用紙セット / 排紙] キーを押す。
ディスプレイに [ロール紙のセット方法を表示します。] と表示されたら、▲または▼キーを押し、[給紙のみ] を選択してから [OK] キーを押す。

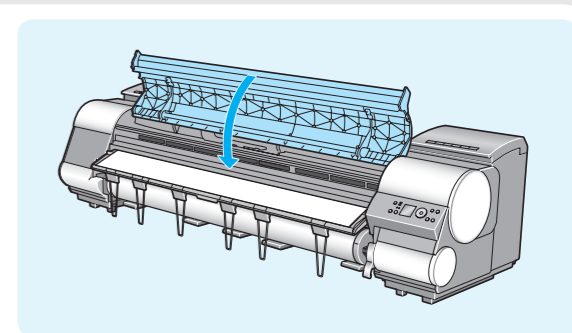
4

上カバー (a) を開き、排紙ガイド (b) を上げる。

5

ロール紙を左右均等に引き出して給紙口（a）に差し込み、用紙押さえ（b）に突き当たるまで送り込む。
給紙動作が開始される。

6

排紙ガイドを下げる。
ロール紙の先端を持ちながら、リリースレバーを上げる。

7

ロール紙の先端を持って排紙ガイド（a）の位置まで両手で左右均等に軽く引きながら、ロール紙の右端を紙合わせライン（b）に平行になるように合わせて、リリースレバーを下げる。

8

上カバーを閉じる。

9

用紙の種類を選択する。
▲または▼キーを押してプリンタにセットされている用紙の種類を選択し、［OK］ キーを押す。

10

用紙の長さを選択する。
▲または▼キーを押してプリンタにセットされている用紙の長さを設定し、［OK］ キーを押す。

給紙方法の切替(2)

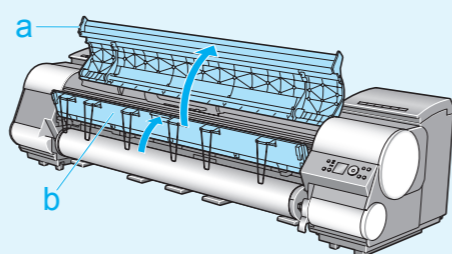
ロール紙からカット紙に切り替える

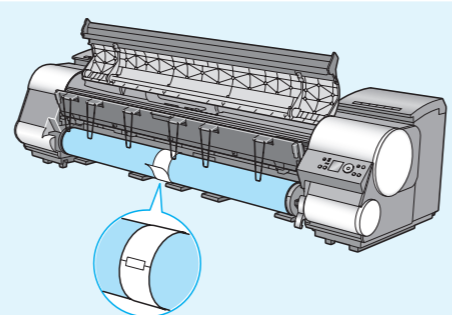
注） セットできる用紙は 1 枚です。

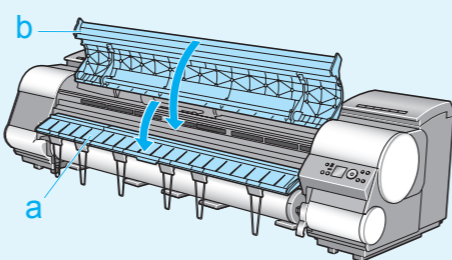
1

[給紙選択] キーを押す。
ディスプレイに [ロール紙を外しますか？] と表示されたら、[OK] キーを押す。
排紙されない場合は、用紙をカットし、リリースレバーを上げてロール紙を取り除く。

2

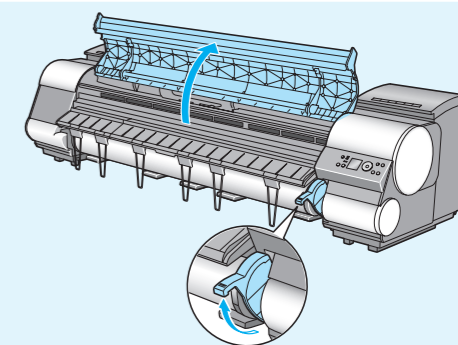
上カバー (a) を開き、排紙ガイド (b) を上げる。

3

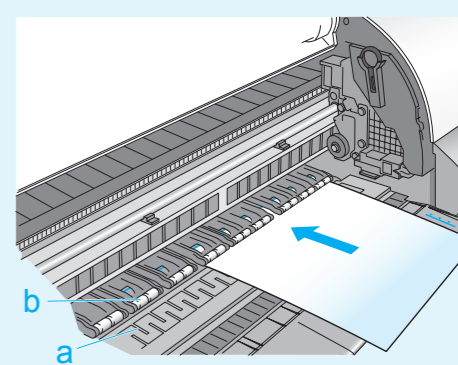
ロール紙がばらけないように、ロール紙の周囲に紙を巻き、テープでとめる。

4

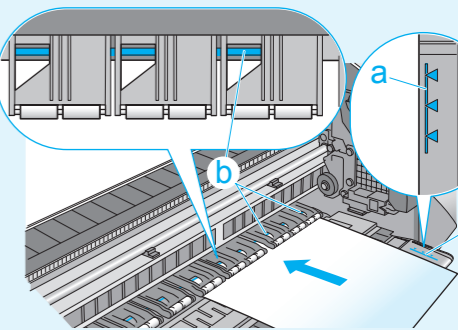
排紙ガイド（a）を下げて、上カバー (b) を閉じる。

5

[用紙セット / 排紙] キーを押す。

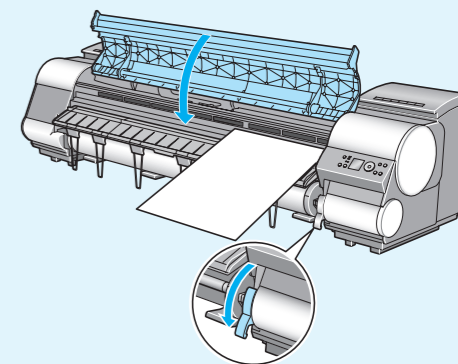
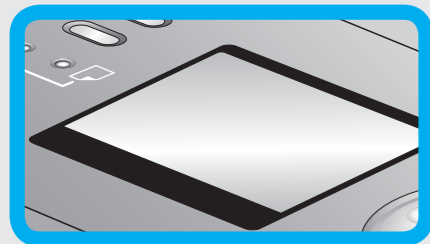
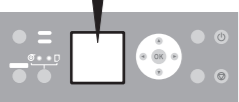
6

上カバーを開き、リリースレバーを上げる。

7

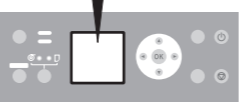
印刷面を上にして縦長になる向きで、カット紙をプラテン（a）と用紙押さえ（b）の間に差し込む。
カット紙を差し込むと、自動的にカット紙が吸引されてプラテン上に保持される。

8

用紙の右側を紙合わせライン（a）に、用紙の先端を紙合わせライン（b）にそれぞれ合わせる。

9

リリースレバーを下げ、上カバーを閉じる。

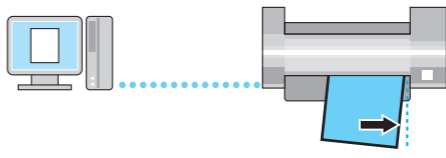
10

用紙の種類を選択する。
▲または▼キーを押してプリンタにセットされている用紙の種類を選択し、[OK] キーを押す。
給紙動作が開始される。

給紙関連
メッセージへの対処

プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタで指定した用紙の種類が合っていない。

対処法

［用紙ミスマッチ検知］の設定値が［一時停止する］の場合は、印刷を一時停止するので、プリンタドライバまたはプリンタの設定を変更する。

1. ［ストップ］キーを1秒以上押し続けて、印刷を中止する。
2. プリンタドライバで用紙の種類を変更するか、プリンタにセットしていた用紙を交換してプリンタの用紙の種類を変更する。

ロール紙残量検知機能が有効な場合に、ロール紙の残量よりも長いサイズの印刷ジョブを受信した。

対処法

○印刷を続行する場合

1. ［用紙セット / 排紙］キーを押す。
2. 残量が十分にあるロール紙に交換する。

○印刷を中止する場合

［ストップ］キーを1秒以上押し続けて、印刷を中止する。

ロール紙印刷が指定されましたが、カット紙がセットされています。

カット紙がセットされているときに、ロール紙を指定した印刷ジョブを受信した。

対処法

○印刷を続行する場合

1. ［OK］キーを押す。
2. リリースレバーを上げ、カット紙を取り外す。
3. リリースレバーを下げる。
4. ディスプレイの指示に従って、用紙をセットする。

○印刷を中止する場合

［ストップ］キーを1秒以上押し続けて、印刷を中止する。

ロール紙がセットされている状態で、カット紙を指定した印刷ジョブを受信した。

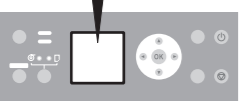
対処法

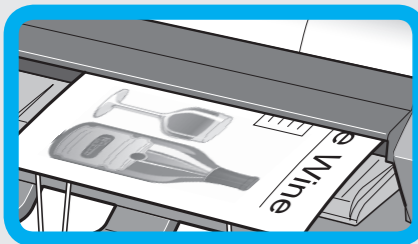
○印刷を続行する場合

1. ［OK］キーを押す。
   ロールが排紙される。排紙されない場合は、用紙をカットし、リリースレバーを上げてロール紙を取り除く。
2. ディスプレイの指示に従って、用紙をセットする。

○印刷を中止する場合

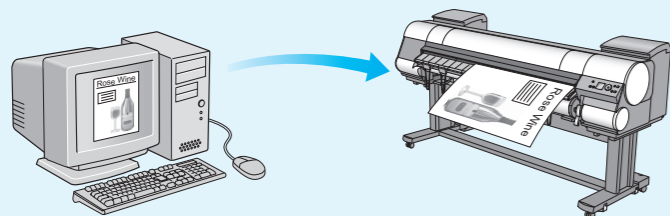
［ストップ］キーを1秒以上押し続けて、印刷を中止する。

用紙が斜めにセットされている。

対処法

1. 上カバーを開く。
2. リリースレバーを上げる。
3. 用紙の右端を右側の紙合わせラインに平行になるように合わせる。カット紙はさらに奥側の紙合わせラインに平行になるように合わせる。
4. リリースレバーを下げる。
5. 上カバーを閉じる。

90度回転(用紙節約)

ロール紙に 90 度回転して印刷するためのプリンタドライバ設定方法

特　長

縦長の原稿を印刷するとき、原稿の縦の長さがロール紙の幅に収まる場合、原稿を自動的に 90 度回転して印刷します。これにより、用紙を節約できます。

回転するとロール紙の幅に収まらない場合も、ロール紙の幅に合わせて拡大 / 縮小する機能を同時に使用すれば、ページを回転して印刷できます。

ドライバの設定 (Windows)

Windows

[基本設定] シート

・[用紙の種類] の一覧から、セットされている用紙の種類を選択する。

[ページ設定] シート

・［原稿サイズ］の一覧から作成した原稿のサイズを選択する。
・［給紙方法］の一覧から［ロール紙］を選択する。
・［ロール紙幅］の一覧で、セットされているロール紙の幅を選択する。
・[ページを 90 度回転（用紙節約）] チェックボックスをオンにする。

ドライバの設定 (Mac OSX)

[基本設定] パネル

・［用紙の種類］の一覧から、セットされている用紙の種類を選択する。

[ページ加工] パネル

・［給紙方法］の一覧から［ロール紙］を選択する。
・［ロール紙幅］で、セットされているロール紙の幅が表示されていることを確認する。
・［原稿サイズ］で、原稿のサイズが表示されていることを確認する。
・［ページを 90 度回転（用紙節約）］チェックボックスをオンにする。

ドライバの設定 (Mac OS9)

[基本設定] パネル

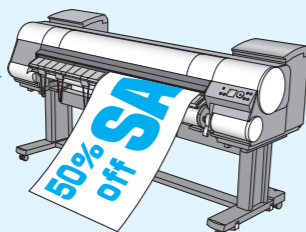
・［用紙の種類］の一覧から、セットされている用紙の種類を選択する。

[ページ加工] パネル

・［給紙方法］の一覧から［ロール紙］を選択する。
・［ロール紙幅］で、セットされているロール紙の幅が表示されていることを確認する。
・［ページを 90 度回転（用紙節約）］チェックボックスをオンにする。

長尺印刷

帯状の原稿をロール紙に印刷し、垂れ幕や横断幕を作成

特　長

Microsoft Wordなどのアプリケーションソフトで任意のサイズで作成した原稿を、プリンタドライバで簡単にロール紙の幅いっぱいに拡大できます。

ドライバの設定 (Windows)

Windows

・［用紙の種類］の一覧から、プリンタにセットされている用紙の種類を選択する。

［基本設定］シート

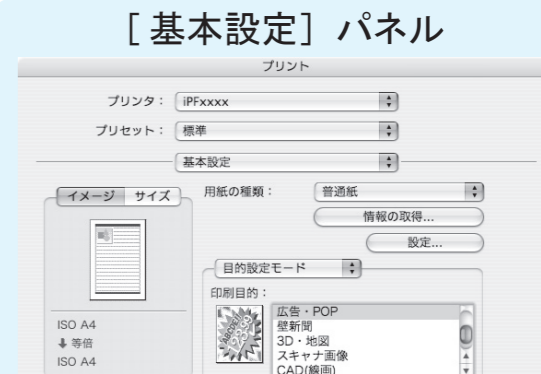
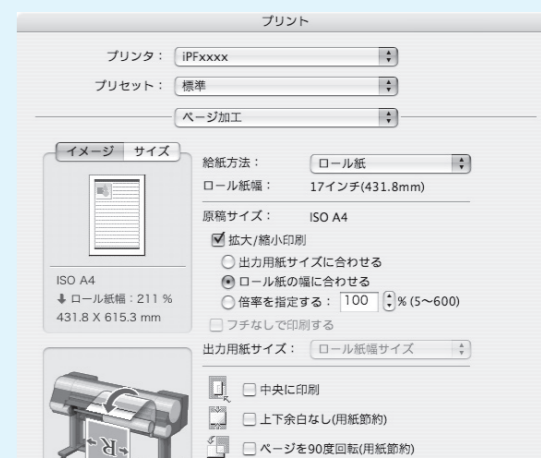
・［ユーザ用紙設定］をクリックし、原稿のサイズを登録する。
・［原稿サイズ］の一覧から、登録した原稿のサイズ名を選択する。
・［拡大／縮小印刷］チェックボックスをオンにする。
・［給紙方法］の一覧から［ロール紙］を選択する。
・［ロール紙の幅に合わせる］をクリックし、開いた［情報］ダイアログボックスでロール紙幅を選択して［OK］をクリックする。
・［ロール紙幅］の一覧からセットされているロール紙の幅を選択する。

［ページ設定］シート

ドライバの設定 (Mac OSX)

Mac OSX

・［用紙の種類］の一覧から、セットされている用紙の種類を選択する。

［基本設定］パネル

・［給紙方法］の一覧から［ロール紙］を選択する。
・［ロール紙幅］で、セットされているロール紙の幅が表示されていることを確認する。
・［原稿サイズ］で、作成した原稿のサイズが表示されていることを確認する。
・［拡大／縮小印刷］チェックボックスをオンにする。
・［ロール紙の幅に合わせる］を選択する。

［ページ加工］パネル

ドライバの設定 (Mac OS9)

・［用紙の種類］の一覧から、セットされている用紙の種類を選択する。

［基本設定］パネル

・［給紙方法］の一覧から［ロール紙］を選択する。
・［ロール紙幅］で、セットされているロール紙の幅が表示されていることを確認する。

［ページ加工］パネル

・［原稿サイズ］で、作成した原稿のサイズが表示されていることを確認する。
・［拡大／縮小印刷］チェックボックスをオンにする。
・［ロール紙の幅に合わせる］を選択する。

［ページ設定］パネル